

令和8年度 第1回燕市男女共同参画推進審議会 会議録

日 時 : 令和8年 7 月 7 日(火)午前9時 30 分～11 時 30 分

場 所 : 燕市役所 3 階 会議室 301

出席委員: 中野享香委員、五十嵐むつみ委員、渡邊愛委員、小田野栄子委員、
渡辺丈一郎委員、井上智玄委員、上田駿委員、佐久間敏江委員、樋口 晃委員
(9 人)

欠席委員: 沖野恵子委員(1 人)

事 務 局: 企画財政部長、地域振興課長、地域振興課事務局 3 人

傍 聴 者: なし

1. 開会

2. 委嘱状の交付

3. 副市長あいさつ

4. 委員紹介

5. 会長/副会長の選出

6. 令和8年度の推進スケジュールについて

(会 長) それでは、次第に沿って進めていきます。次第6. 令和8年度推進スケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

(事務局説明)

(会 長) ただいま事務局から説明がありました。
質問、ご意見はございませんでしょうか。

(委 員) 9月の審議会の予定はいつ頃判明するか。

(事務局) 1ヶ月前までには連絡できるよう調整する。

(委 員) 「つば×ともモデルエピソードアワード」のチラシは市民に広く周知されているか。

(事務局) 6月25日の定例会見で発表し、公民館など各施設に配布・設置済み。
7月31日まで募集している。

(会 長) 昨年度から実施しているこちら(つば×ともモデルエピソードアワード)の事業について、詳細説明は本日の審議会内のどこで行う予定か。

(事務局) この後の次第9.「その他」で詳細を説明する。

7. 第4次燕市男女共同参画推進プランの進捗状況について

(1) 令和7年度実績評価について

(会 長) 続きまして、次第の7. 第4次燕市男女共同参画推進プランの進捗状況について、まずは、(1)、令和7年度の実績評価について事務局から説明をお願いいたします。

(事務局説明)

(会 長) ただいま事務局から実績評価について説明がありました。まず事務局に事前に寄せられた質問等に対して、そちらの回答の説明をお願いします。

(事務局口頭による補足説明)

・No.1「性の多様性」に対する取組について

令和5年度、6年度はLGBTQの講座を実施したが、令和7年度はテーマを変えて部落問題の講座を実施したため、性の多様性に関する単独の取り組みは行わなかった。今後の啓発方法については検討していく。

・No.2「男女共同参画の視点に立った教育・学習」内容の詳細について

中学1年生を対象にキャリア教育講演会を実施した。講師を派遣し、生徒、保護者を対象に、社会人、職業人として自立して生きていくために必要な力をテーマに学習を行った。講演会では無差別な職業選択の視点を含んだ内容だった。キャリア教育担当の教職員から「体験学習に参加していた子供たちは、生徒が男女関係なく協力して働くことができた」という声があり、教職員の評価をもとに意識を高めることができた判断した。

(会 長) ありがとうございます。

委員の皆様から何かお気づきの点や、事前の質問等ではコメントはしなかったけれども、内容を見て、お気づきのことなどがございましたら、ご発言いただければと思います。

資料の内容が膨大なので、なかなか一つ一つしっかり確認することができないと思います。

(委 員) 最近、介護による退職や介護休暇の活用が増えている。ヤングケアラーも増えている。男女ともに働きやすい環境づくりとして、介護支援の充実において「ヤングケアラー」の視点を入れていただくことは可能か。

(事務局) 来年度は中間見直しの年なので、その際に担当課と協議したい。

(会 長) 昨年度から会議に参加し、今回の報告書の記載は改善されていると感じた。前年度から継続して委員になられている方はどう感じているか。

(委 員) 私も改善していると感じる。ヤングケアラーの視点は重要。新潟県女性活躍実践企業の申請も項目が多く難しいが、少しずつでも取り組むべき。(支援が必要な人が)声を上げられる場所があることは大切。

(委 員) 資料が分かりやすくなっている。実績と計画が分かる内容で充実している。

(委 員) 資料は膨大で、初めてだと見方が分かりにくい。前回の市民意識調査はいつ、調査対象人数はどれくらいだったのか。

(事務局) 第4次プラン策定時の令和3年に実施。市民2000人を対象に行い、863件の回答を得た(回収率43.2%)。今年度、プランの中間見直しのため、同様の市民意識調査を実施予定。

(委 員) 市民意識調査は無作為抽出か。

(事務局) 満18歳以上の男女を住民基本台帳から無作為に抽出した。

(委 員) 市民意識調査の結果は市ホームページに掲載されているか。

(事務局) 掲載されている。

(委 員) 子宮がん検診は昨年と比べると、2.7%上昇してるが、乳がん検診は2.9%下がっている状況で、昨年度から横ばいになっている。その状況を意識して実施した成果だが、まだまだ何か必要なのではと数字だけ見ると感じられる。ただ、乳がん検診、子宮がん検診の受診率100%という目標自体が大変ではないかと感じた。

(委 員) 令和7年度実施計画等の実施状況、成果効果はとても見やすい。新潟市在住だが、燕市でこのような取り組みがされていることに感銘を受けた。

(委 員) ヤングケアラーも昔は問題視されていなかった。格差があるから施策が必要であり、燕市の施策は標準的。施策が必要なくなるくらいになることが目標。

(委 員) 燕市で男女共同参画推進プランがここまで進んでいることを初めて知った。長期的な視点が必要。中学校のキャリア教育など、若い世代に多様な働き方や社会に触れる機会をもっと増やすことが、男女共同参画推進につながると思う。

(委 員) 私は何年も(この審議会に)参加していますが、以前に比べると資料が分かりやすくなっている。今年の10月に法改正があり、求職者等に対するセクシュアルハラスメントの防止措置が事業主の義務となる。セクシュアルハラスメント対策や、女性特有の健康課題についても、今後の検討課題としてほしい。

(会 長) 資料を拝見し、非常に改善されていると感じた。成果や効果の報告が具体的になっている。自治会長に女性が増えるなど、行政の啓発活動の効果が表れている。ただし、資料の量が膨大で確認しづらい点は課題。初めての委員向けに資料確認ガイドのようなものがあると良い。

8. 第4次燕市男女共同参画推進プランの進捗状況について

(2) 令和8年度実施計画について

(会 長) 続きまして、次第の８．(２) 令和 ８ 年度の実施計画について、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局説明)

(会 長) ただいま事務局から実績評価について説明がありました。まず事務局に事前に寄せられた質問等に対して、そちらの回答の説明をお願いします。

(事務局) 事前に寄せられた質問はなかった。

(会 長) ご意見がないようでしたら、「その他」に移りたいと思います。

９．その他

(会 長) 次第の「９．その他」に移ります。事務局の方で何か事案はありますか。

(事務局) 事務局から３点連絡させていただきます。
・市民課から人権・教育啓発推進委員の推薦
・防災課から燕市防災会議委員の推薦
・「つば×ともモデルエピソードアワード」事業紹介
※次回審議会は９月初旬頃を予定。１カ月前を目安に案内する。

(会 長) ほかに何かありませんか。

(特になし)

(会 長) 以上で議事を終了します。ありがとうございました。進行を事務局へお返しします。

１０．閉会

(事務局) 本日は活発なご審議ありがとうございました。この会議については後日会議録を作成し、内容確認のため皆様に送付させていただきます。以上をもちまして、第１回燕市男女共同参画推進審議会を閉会いたします。ありがとうございました。